がん種　悪性軟部腫瘍

レジメン名　エリブリン単剤療法

番号	薬剤名	投与量	投与方法	投与時間	備考	投与日								
						1	2	3	…	8	9	10	…	21
1	生理食塩液	250mL	点滴静注		ルートキープ用	○				○				
2	生理食塩液	50mL	点滴静注側管	15分		○				○				
	デキサート注射液1.65mg	4管												
3	生理食塩液	50mL	点滴静注側管	5分かけて		○				○				
	ハラヴェン静注	1.4mg/㎡												

1コース期間
（次のコースまでの標準期間）　21日

総コース数　制限なし

休薬規定及び減量規定中止基準

＜各サイクル１週目＞

投与開始基準	下記の基準を満たさない場合、投与を延期する。 ・好中球数：1,000/㎣以上 ・血小板数：75,000/㎣以上 ・非血液毒性：Grade２以下
減量基準	前サイクルにおいて以下の副作用等が発現した場合、減量した上で投与する。 ・7日間を超えて継続する好中球数減少（500/㎣未満） ・発熱又は感染を伴う好中球数減少（1,000/㎣未満） ・血小板数減少（25,000/㎣未満） ・輸血を要する血小板数減少（50,000/㎣未満） ・Grade３以上の非血液毒性 ・副作用等により、２週目に休薬した場合

＜各サイクル２週目＞

投与開始基準	下記の基準を満たさない場合、投与を延期する。 ・好中球数：1,000/㎣以上 ・血小板数：75,000/㎣以上 ・非血液毒性：Grade２以下
投与再開基準	投与延期後１週間以内に上記の投与開始基準を満たした場合、減量して投与する。
休薬基準	投与延期後１週間以内に上記の投与開始基準を満たさない場合、休薬する。

減量前の投与量	→	減量後の投与量
1.4mg/㎡	→	1.1mg/㎡
1.1mg/㎡	→	0.7mg/㎡
0.7mg/㎡	→	投与中止を考慮

その他

添加剤に少量の無水エタノールが含まれるためアルコール過敏には注意